



2013. 12.15

No.114

もくじ -

・特集第2弾	生活支援相談員2)
・事業紹介	3	3
・ボランティア	センター活動紹介4~6	;
・福祉団体活動	紹介7	7
・福祉基金 他	8	3







ASTOR TOURS



親子のふれあいの時間楽しむ

10月23日(水)、大槌町のベルガーディア鯨山に親子カフェ会員7組が参加し、遠足を楽しみました。ガーデンの散策やツリーハウスの見学、森の図書館での絵本の読み聞かせでは子供たちは目を輝かせ、聞き入っていました。春の遠足に続き2度目の遠足で、あいにく小雨が降りましたが、オーナーの佐々木さんご夫婦の雨で喜ぶ生き物のお話や草花のお話を聞き、少し秋色に色づいたガーデンを走り回り親子のふれあいの時間を過ごしました。皆さんからは「楽しかった」「また来たい」との声が多く聞かれました。

親子のふれあいや母親同士の交流、情報交換の場として、また、リフレッシュできる空間の提供として、「TANNA」(タンナ)を開催しています。

日時:毎週月曜日~金曜日 9:00~12:00 13:00~15:00

場所:旧山田病院(八幡町)3階

対象: 0歳~6歳までの就学前のお子さんとその保護者

料金:無料

キャップハンディ 体験教室



点字体験

点字は、目の不自由な方が指を使って読む ための文字です。点字の仕組みや様々な特徴 を学習し、実際に点字器(点字を書くための 道具)で点字を書く体験をします。

障がいについて学ぶ

11月1日(金)、轟木小学校の児童3年生4名、4年生5名を対象にアイマスク・点字体験を行いました。体験を通して、障がいがある方のコミュニケーションの取り方や日常生活での不便な点について学びました。



アイマスク体験

アイマスクを着用して、目が 見えない状態を疑似体験します。 教室内を歩いたり、折り紙を折 ります。また、声のかけ方や簡 単な手引き方法を学びます。

キャップハンディ体験って何? ●

ハンディキャップを持った人の状況を疑似体験することで、ハンディキャップのある人の置かれている状況や環境、障がいに対する 理解を深め、また、障がいの有無にかかわらず安心して暮らせる地域の環境を考えるきっかけづくりを目的とした取り組みです。

※山田町社会福祉協議会では、主に学校の児童生徒を対象にアイマスク・点字・白杖・車いす体験の出張講座を行っております。



生活支援相談員



そうです! ***** 私たちが生活支援 相談員です **/**

山田町社会福祉協議会では、生活支援相談員を配置し、訪問による見守り、相談、関係機関や専門機関への橋渡し、福祉 サービス等の利用援助、情報提供など様々な活動を行っています。

南班、中班、北班の3班により地区割りをし、訪問しています。特集第2弾として、生活支援相談員を紹介します。オレンジのベストが目印です。心配ごと、お困りごと、知りたいことなどありましたら、お気軽にお声をかけてください。



■班紹介■

船越・織笠地区を担当

南班は、個々の力を発揮し、チーム一丸で地域密着を 目指しています。

■訪問時に心がけていることは?■

気持ちに寄り添い、少しでも元気になるお手伝いを一 生懸命いたします。そのために「笑顔」「愛嬌」「思いや り」を日々心がけています。

■訪問時、一番うれしかったことは?■

悩みを打ち明けてくれた時、信頼されているという喜びを感じました。

■班紹介■

豊間根・大沢・山田(一部)を担当

目的を達成するために何でも話し合い、一致団結する班です。

■訪問時に心がけていることは?■ 「いつも笑顔で元気よく」を合言葉に訪問して います。

■訪問時、一番うれしかったことは?■ 皆さんから声をかけられ「力になる」と喜ばれたことが私たちのやりがいになっています。



中班

■班紹介■

山田・織笠(一部)地区を担当

私たちの班は、身長は低いが、心は広く優しい 職員が集まった班です。

■訪問時に心がけていることは?■

地域の方々に一人でも多く顔を覚えてもらえる よう笑顔であいさつを心がけ訪問しています。相 手に波長を合わせ、普段と変りないか感じ取れる よう努力しています。

■訪問時、一番うれしかったことは? ■ 「ありがとう」と言われたことが何よりうれしく感じます。





36

子供達の明るい笑顔広がる

10月13日(日)、山田町保健・老人福祉センター周辺にて「体験コーナー」「ステージイベント」「各種屋台」などを振る舞う「山田町親子ふれあい祭り」が開催されました。





この祭りは、東日本大震災発災の年に「子供達に笑顔を」をテーマに、青年会議所、NPO法人国境なき奉仕団、全国のボランティアとの協働により社会福祉協議会が主催したことがきっかけで、今回で2回目の開催となります。



親子で楽しい一日過ごす

三重県・愛知県内の有志ボランティア団体「チーム・フラワー」によるステージイベントでは、歌やダンスなどを披露、各体験コーナーでは、子供達は、スーパーボールすくいや輪投げ、射的を楽しみ、木工コーナーは、「親子で楽しむことができました」と好評でした。

この日は町内から400人程ご参加頂き、賑やかな1日となりました。



町内ボランティア団体の皆様! ぜひ登録を!

社協復興支え愛センター (ボランティアセンター) では、町内で活動するボランティア団体同士の横の繋がりを深めることや、活動のサポートをさせて頂くことを目的に「ボランティア団体登録」をお勧めしています。

●登録団体の範囲は!?

山田町内で活動する3名以上のボランティア団体または既存の 地域団体等。

●登録のメリットは!?(希望する内容のみでも可)

- ・活動の参考になる情報誌や広報誌、研修のご案内を情報提供。
- ・活動維持に必要な財源確保のための助成金情報の提供や申請事 務のサポート。
- ・活動の様子等の PR を当協議会広報誌またはブログやホームページで広報。
- ・同じ活動をしているボランティア団体との繋がりを仲介。
- 活動のサポート。
- ・町内ボランティア団体同士の交流の場を企画提供。

ボランティアセンターでは、町民のみなさんが「いつでも・だれでも・どこでも」 気軽にボランティア活動に参加できるようさまざまな相談に応じています。 どうぞお気軽にご活用下さい。

【お問い合わせ先】

山田町社協復興支え愛センター (八幡町 12-9 旧山田病院 3階) 電話 77-3262 E-mail h-abe@yamada-shakyo.or.jp

山田町社協復興支え愛センター

ボランティアセンターは、ボランティア活動をしたい人、必要な人の情報提供を行っています。また、活動中の事故等を保障するためのボランティア保険の加入受付を行っています。

ボランティアセンター

ボランティア活動コーナー

______ このコーナーでは、ボランティアセンターの 様々な活動を紹介します。



学生イベント 〜笑顔と笑い声あふれる〜



10月5日(土)、盛岡市にある専門学校「盛岡医療福祉専門学校」と新潟県新潟市にある「日本福祉医療専門学校」の学生有志によるイベントが開催されました。

イベントでは、盛岡の郷土芸能である盛岡さんさ踊 りやゲーム、山田町出身の学生による二人羽織などが 行なわれ、参加者の皆さんからは笑顔や笑い声が溢れ ていました。

中でも餅まきでは、住民の方々もやる気充分。とても熱気のある餅まきとなりました。イベント中には、参加してくれた住民の方々と一緒に作り上げた飯岡地区内にある「なかよし公園」の看板が披露されました。

山田町社会福祉協議会 電話 77-3262 まで

お気軽にお問い合わせください。



「被災地にリアル野球盤を!」という リアル野球盤協会様の熱い気持ちに感謝~

静岡県の「NPOリアル野球盤協会様」よりリアル野球盤用具一式が寄贈されました。

リアル野球盤(下の写真をご覧ください)は、簡単なルールで軽度の運動なので子供から高齢者、障がいを お持ちの方まで楽しく活動できます。(屋内用となります)貸出しいたしますのでお問合せ下さい!







福祉団体活動紹介

山田町社会福祉協議会では、福祉団体の事務運営を行っています。

山田町母子福祉協議会



共に学び相互の親睦深める

8月31日(土)~9月1日(日)、花巻市にて東北・北海道地区母子寡婦福祉研修大会が開催され、山田町からは19名の会員が参加しました。この大会は母子寡婦福祉の更なる団結と向上を図ることを目的に行われ、大会の中では、それぞれの課題について各県代表の発表がありました。今大会では各会員がたくさんの事を学び、また、会員同士の交流も深まった2日間でした。

山田町身体障害者協議会



秋の行楽を満喫

9月12日(木)、会員8名が参加し、ぶどう狩り及び 東和温泉ツアーを楽しみました。当日は天候にも恵まれ、 絶好の行楽日和となりました。大迫町でのぶどう狩りで は、大雨の影響もあり、ぶどうの生育の遅れを心配しま したが、参加者は「自分で採ったぶどうはおいしい」と 笑顔で話され、秋の行楽を満喫されていました。また、 東和温泉では交流会を通してより一層、会員同士の親睦 を深めました。

山田町民生児童委員協議会



連携のあり方を学ぶ

11月18日(月)山田町中央コミュニティセンター和室にて、26名が参加し、山田町民生委員児童委員協議会の研修会が開催されました。講師に日本司法支援センター(法テラス)斉藤文夫氏を迎え、「民生委員と法テラスのかかわりについて」と題し、講演を行いました。民生児童委員が関わるさまざまな問題も多様化・複雑化しており、今回の研修を通じて各関係機関との連携のあり方などを学びました。

手をつなぐ親の会



親睦会を楽しむ

9月29日(日)山田町中央コミュニティセンター和室にて、会員19名が参加し、手をつなぐ親の会の親睦会が開催されました。DVD鑑賞が行われ、参加者からは「日常生活から一時でも開放され大笑いすることができた」と口々に話され、楽しい鑑賞会となりました。また、昼食のお弁当を食べながら会話が弾み久し振りに参加された方に「まだ来たんせぇ」と次の約束を交わし、親睦会は終了しました。

山田町老人クラブ連合会



北上市老連と交流を深める

11月15日(金)「被災市町村老連サポートブロック事業」の一環として、指定サポート地区である北上市老人クラブ連合会会員と山田町老人クラブ連合会会員30名が参加し、宮古ホテル沢田屋にて交流会が開催されました。演芸会では、北上市と山田町老連の会員同士が共に踊りを披露、全員で「上を向いて歩こう」の大合唱で親睦を深め、最後に北上市老連の方々をアーチで見送りました。

福祉コミュニティ復興支援事業

10 月から実施しています

社会福祉協議会では東日本大震災で弱体化したコミュニティの再生を図るため、山田町復興計画に位置づけられている「住民が主体となった地域づくり」を目指し、岩手県事業である「福祉コミュニティ復興支援事業」を 10 月より実施しています。

1 事業の名称

住民が主体となった地域づくりに向けた『コミュニティの絆の再構築』事業

2 事業の詳細

- (1) 地域の支援体制の構築を行う事業
 - ・見守り等地域の支援体制の構築を目的とした地区座談会の実施。
 - ・見守り等地域の支援体制に必要な人材を養成する座談会の実施。
- (2) 被災者のニーズ把握及び孤立防止のための支援を行う事業
 - ・住民が主体となった地域づくりに向けて「悩み」や「不安」「課題」を相談できる場の提供。
 - ・地域コミュニティの再構築のための「元気で安心して暮らせる地域づくり講演会」の実施。
- (3) 関係者間の総合調整を行う事業
 - ・山田町、町内地域団体や福祉団体、事業を行う上での連携団体と総合調整。

元気で安心して暮らせる地域づくり講演会



^{講師} 志村尚一さん



第14回 日本民謡大賞日本一 漆原栄美子さん



入場無料

どなたでも参加できます

お越しください!

お近くの会場に

志村尚一さんと漆原栄美子さんが、 元気になるお話と、心にしみる民謡を お送りします。

開催日時・会場 -

13:00~15:30

12月20日(金) 豊間根地区 農村婦人の家

12月25日(水) 山田地区 ほっとサポートセンターデイサービス 1月 9日(木) 山田地区 ほっとサポートセンターデイサービス

1月17日(金) 船越地区 船越防災センター

1月24日(金) 山田地区 ほっとサポートセンターデイサービス

1月30日(木) 大沢地区 山谷コミュニティセンター

保健・老人福祉センター

2月25日(火) 山田地区 中央コミュニティセンター

日程

13:00 血圧測定・健康相談

2月 6日(木) 山田地区

13:30 健康体操

13:50 「元気がでる」講演会

15:30 暮らし何でも相談(希望者)

[主 催] 山田町社会福祉協議会

[後 援] 山田町

[お問い合わせ先] 山田町社会福祉協議会 電話 77-3262





福祉基金

善意のご寄付ありがとうございました 会長 横田 隆男

基金の果実による資金は、山田町民全体の地域福祉増進 のため、有効に活用させます。平成25年8月9日から平 成25年10月24日まで、次の方々から福祉基金として、 ご寄付をいただきました。

- 個人・団体からの寄付金
- 香典返しやお祝い
- 催し物による収益金 等

寄付金-

◆ 匿	名	様	5,000円
◆ 匿	名	様	21,730円
◆ 匿	名	様	734 円
◆ 匿	名	様	30,000円
◆ 黒船祭参加者-	-同	様	11,250円





平成 25 年度 累計額 260,074円

山田町社会福祉協議会 お問合せ一覧 -

▶社協全般に関することなら……総務課

· 事務局 82-3841 090-3123-6208 (携帯)

▶介護保険に関することなら……介護保険課

- ・ケアマネージャー 82-5687
- ・ヘルパー・入浴車 82-4000

山田町保健・老人福祉センター (住所:山田町八幡町 3-20)

▶地域福祉に関することなら…地域福祉課

·生活支援相談員 77-3260

▶ボランティアに関することなら………

・復興支え愛センター 77-3262

山田町社協生活支援センター(旧山田病院3階) (住所:山田町八幡町 12-9)



65歳以上の一人暮らしの男性を対象に、できる限り自立した 生活が送れるよう、調理の基本的な技術を学び、今後の生活に 役立てる。また、参加者同士の交流を通じて仲間づくりを進め、 生きがいの増進を図ることを目的に月に1回開催しています。

○今後の開催予定は…

12月19日(木)・1月16日(木) 2月20日(木)・3月20日(木)

○時間 … 10:00~13:30

○場所 … 山田町中央コミュニティセンター

○会費 … 300円(当日会場にて徴収)

[申し込み・お問合せ先]

山田町社会福祉協議会 090-1492-6874 まで

※必ず事前申し込みが必要です。

※電話申し込み…平日8:30~17:00まで

お気軽にお問い合わせください。

お手伝いします 安心・安らぎ・生きがいのある暮らし

社 小田島アクテ

岩手県花巻市東町1-5 ホームページアドレスhttp://www.odashima-acty.co.jp

|福祉用具・介護用品関係

ン タ ル 介護用品販売

大人用紙おむつ宅配 住宅 改修

E820038 (01)

医療機器販売

カタログのご案内

品部

釜石営業所

釜石市鵜住居町第3地割48-2 日建リース工業内企業団地B棟-1 電話0193-28-3801 FAX0193-28-3821

高田営業所

盛岡市津志田町1丁目11番15号 陸前高田市高田町字鳴石 15-1 区画 1 電話0192-55-5228 FAX0192-55-5340

電話019-636-1208 FAX019-636-1203

福祉用具センター

ぼだいじゅ一関

花巻市東町1番5号 一関市山目字前田72-1 電話0198-21-1037 FAX0198-24-3787 電話0191-23-6140 FAX0191-23-6140

医療食品・通信販売

医療食品部内

まごころ受注センター 盛岡市津志田町1丁目15番37号

電話フリーダイヤル0120-92-1480 FAXフリーダイヤル0120-92-1478



ふれあいネットワーク

社会福祉法人山田町社会福祉協議会

〒028-1341 岩手県下閉伊郡山田町八幡町 3番20号 山田町保健・老人福祉センター内

TEL: 0193-82-3841 FAX: 0193-82-5670

E-mail: y-shakyo@echna.ne.jp ホームページ http://www.yamada-shakyo.or.jp/

[企画・発行] 社会福祉法人 山田町社会福祉協議会 [印刷] 株式会社 東海印刷所

※ 広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています。

